

国際文化学科 2011年度の新コース

従来の2コースから、以下の4コースに変わります。各コースの内容をさらに充実させ、教育目標を確実に達成することを目指します。

国際日本コース/比較文化
→ 比較文化コース

国際日本コース/日本
→ 日本コース

東アジアコース/中国
→ 中国コース

東アジアコース/韓国
→ 韓国コース

中国コース・韓国コースの新プログラム

中国コースと韓国コースの1年次は、幕張新都心のキャンパスでも学ぶことができます。

さらに、新たに海外留学奨励制度を設けて、中国コース/韓国コースを選択した学生を対象に、中国/韓国への短期留学(研修)を実施します。

●新都心幕張キャンパスからできる学び

メディア学部と連携し、メディアアリティを向上させ、映像やサウンドの理論と制作、ドラマや音楽といった表現文化を学ぶことができます。ビジネスの最前線で、語学を集中的に学び、中国留学、韓国留学の夢を実現します。

●海外留学奨励制度の導入

中国コース/韓国コースの入学者は、1年次の5月に中国/韓国を訪れ、姉妹大学で研修を行います。研修費用は、海外留学奨励制度により給付されます。なお、この制度は東金キャンパスの両コース入学者にも適用されます。

激戦の就職活動、体験報告

就職内定率が史上最低といわれる厳しい状況の中でも、4年生たちはがんばって内定をかちとっています。

1月の基礎ゼミでは、銀行や協同組合、医療品機器卸会社、食品加工会社、インテリアリフォーム会社などに内定した4年生たちが、下級生の

ために、自身の就職活動の体験報告とアドバイスをしました。

就活マニュアルに振り回されるのではなく、大学生生活で身につけたさまざまな「力」を、落ち着いてアピールできることが大切ようです。1年からの積み重ねが重要な

はもちろんです。下級生は皆真剣に聞き入っていました。



最新ニュース:

2011年度の新コース
新プログラム

就職活動体験報告
ジャズ演奏家の講義
留学生懇親会

P1

国際文化研修
プロジェクト研究と

成果発表会

小論文コンテスト

入賞作品集

バルセロナから

P2

短信:

ジャズ演奏家の講義

12月、「アメリカ文化概論」の授業で、ジャズ演奏家の関寛子氏がフルート演奏を交えて講義してくださいました。



短信: 留学生懇親会

11月、恒例の留学生懇親会が盛大に開催されました。

中国の大連外国語大学をはじめ、西安外国語大学、華南師範大学、台湾の真理大学、淡江大学、韓国の韓国外国語大学、東西大学などから本学科に留学している留学生と本学科の日本人学生総勢100名を超える学生が集まりました。

2月には留学生と日本人学生とで「かるた会」を行う予定です。



城西国際大学
国際人文学部
国際文化学科

〒283-8555
千葉県東金市求名1番地

TEL:
0475-55-8800 (代)

FAX:
0475-55-8811

学科Web サイト

URL:

<http://www.jiu.ac.jp/cultural>

第2回 吉増剛造賞 高校生小論文 コンテスト 入賞作品集 発行

国際文化学科では、高校生のみなさんを対象として、小論文コンテストを実施しています。

1月末、2010年度第2回コンテストの入賞作品集冊子が発行されました。来年度も、高校生のみなさんの意欲的な小論文を募る予定です。

国際文化研修 〈日米関係史の幕開けをたどる〉

1月8日、15～16日、22日の3回にわたり、国際文化研修が行われました。

この研修は、黒船来航～日米和親条約締結～初代領事ハリス来日～日米修好通商条約締結～横浜開港までの日米関係史の幕開けをゆかりの地にたどり、実際に歩いて歴史を体感してもらうことを目的としています。

初回の1月8日(土)は、ペリーが黒船で来航した浦賀とペリー艦隊の一行が初めて上陸した久里浜を歩きました。

2回目の研修地は静岡県下田市です。



1854年に締結された日米和親条約には、アメリカ船が立ち寄れる港として、下田と函館(当時は「箱館」と書きました)を開港するとありました。ペリー艦隊は、条約締結後に下田を訪れています。

その後、1856年には、アメリカ合衆国初代駐日総領事として、タウンゼント・ハ

リスが来日し、玉泉寺に領事館をおきました。



3回目の研修地は横浜、神奈川です。

プロジェクト研究と成果発表会

●東アジア文化資源プロジェクト

10月に新宿、新大久保のコリアンタウン、上野の王仁の碑、三河島などを見学。



●プロジェクト研究成果発表会

12月には1年生の「イメージとテキスト」「東アジア文化資源」「中国文化研究」「人の移動と文化」、1月には2年生の「文学と美術」「中国文化研究」「移民研究」「韓国文化研究」のグループが、研究の成果を発表しました。

お互いの取り組みを知って学ぶだけでなく、各グループが自分たちの研究や企

画の今後についてヒントを得たことと思います。

2年生は、3・4年次に所属するプロジェクト研究を選び、卒業研究に取り組みます。これまでのテーマをさらに掘り下げて研究する学生と、新たな課題に取り組む学生とがいますが、1年次からの経験が今後に生かされることを期待しています。



短信: バルセロナから

国際文化学科2年生の三浦さんは、スペインのバルセロナ自治大学に留学しています。学科長の田島先生あてに届いた近況報告を、学生ブログに掲載しています。のぞいてみてください。

<http://jiunow.cocolog-nifty.com/jiu/2010/11/post-b82b.html>

